第85期 中間報告書

差別化の加速

平成19年度上半期

（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）

住友金属工業株式会社

社長メッセージ～株主の皆様へ～

私は代表取締役社長の 友野 宏です。当社の中間報告書をご覧いただき、ありがとうございます。

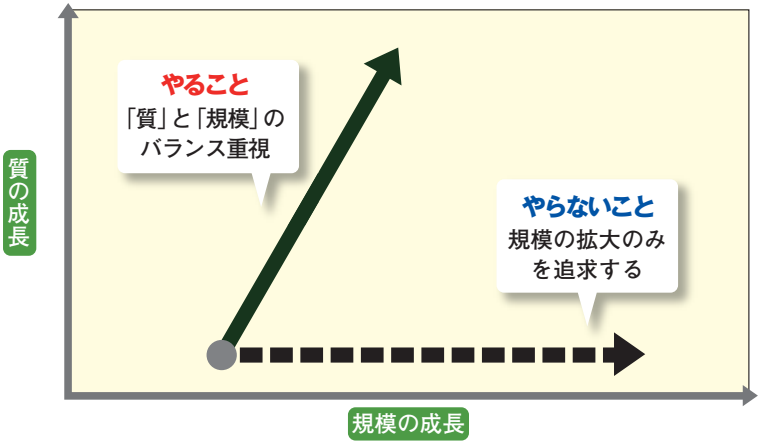
はじめに、住友金属が平成19年度上半期も高い収益をあげたことをご報告します。

また、株主の皆様の、日頃のご理解とご支援に対し、経営陣を代表し御礼を申し上げます。

■成長の方向

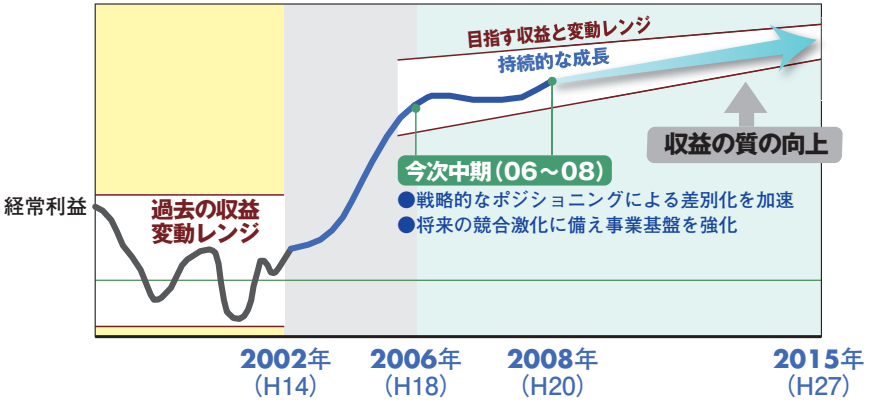
私は、「強いところをより強く」、「経済環境悪化に備えて、利益の質を高める」ことを目指して経営にあたってきました。

住友金属は、「質」と「規模」のバランスの取れた持続的成長を通じて、企業価値の最大化を目指します。



■成長に向けた堅固な事業基盤の確立

当社の業績は過去には大きな変動を繰り返してきましたが、これを安定して成長させることが、私に与えられた最大の仕事です。そのために「差別化」、つまり「住友金属でないと」とお客様に言っていただける事業をさらに強化してまいります。



住友金属は、400年にわたって受け継がれてきた住友の事業精神*のもと、株主・投資家の皆様をはじめとして、お客様、取引先、従業員、そして地域社会の皆様を含めた、全てのステークホルダーの皆様に評価され、信頼される会社となることを目指します。

皆様との対話から、新しい成長に向けた新しいアイデアと力が生まれてくると考えます。皆様のご意見をお聞かせ下さい。

代表取締役社長
友野　宏

＊住友の事業精神：

住友の事業は、初代当主の住友政友（1585～1652年）にその源を発しています。住友政友は、「文殊院旨意書（もんじゅいんしいがき）」という文書を遺し、その前文で事業精神について語っています。

「商（あきな）い事（ごと）は　言（い）うに及（およ）ばず候（そうら）えども、万事（ばんじ）　精（せい）に入（い）れらるべく候（そうろう）」

（商売のことはもちろんだが、どんなことであっても、誠意をもって行いなさい）

この精神は時代を超えて受け継がれ、400年たった現在も「信用を重んじ、確実を旨とし、浮利にはしらない」という事業方針として、当社の経営の指針であり続けています。

連結財務ハイライト

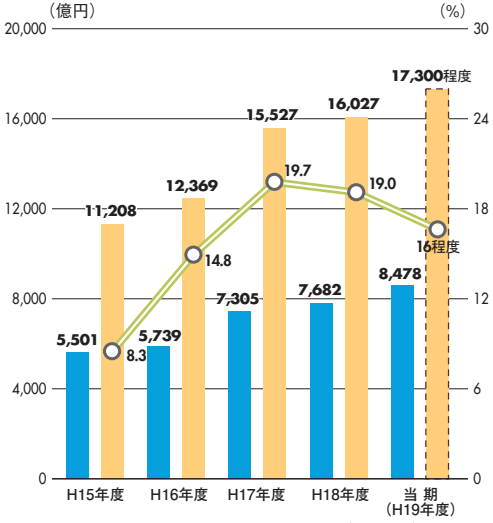
当上半期の経常利益は1,527億円と見通しを上回りました。

通期の見通しについては、海上運賃の上昇などの懸念はありますものの、経常利益は3,050億円と上方修正しました。

シームレスパイプ、自動車向け薄板をはじめとした各分野で「差別化の加速」のための設備投資を実施しています。

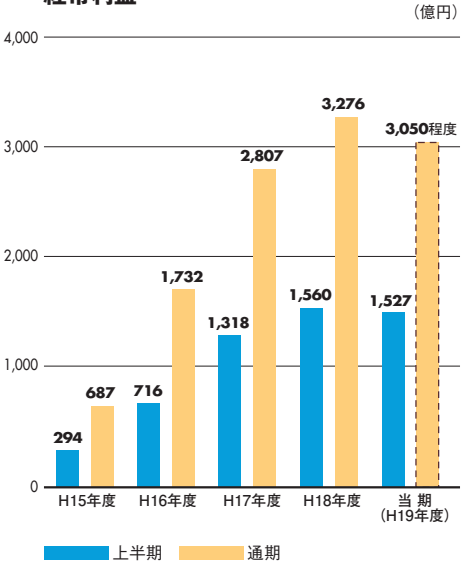
安定した業績と財務体質の改善を反映して、通期の配当予想を１株あたり８円から10円とさせていただきました。

売上高・ROS（売上高営業利益率）

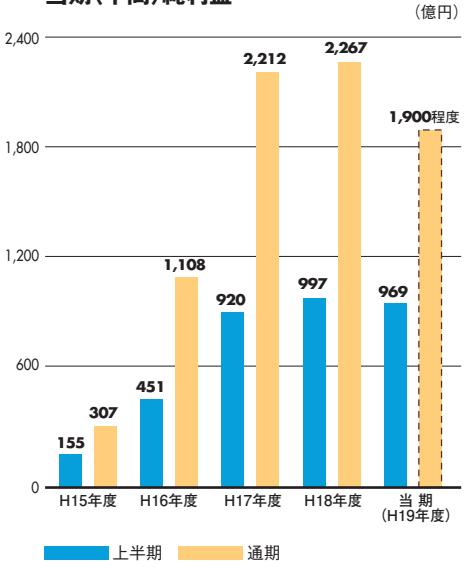


ROS＝営業利益÷売上高×100

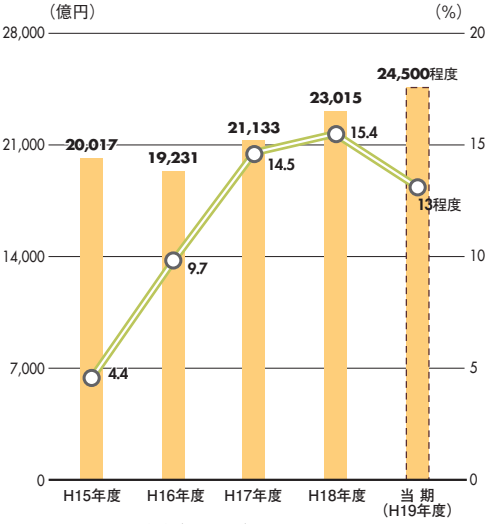
経常利益



当期（中間）純利益

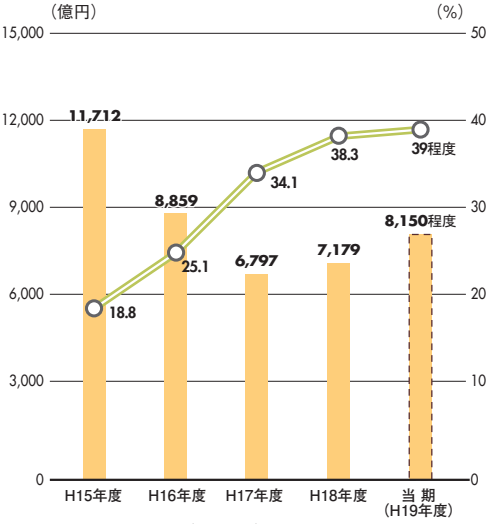


総資産・ROA（総資産金利前経常利益率）



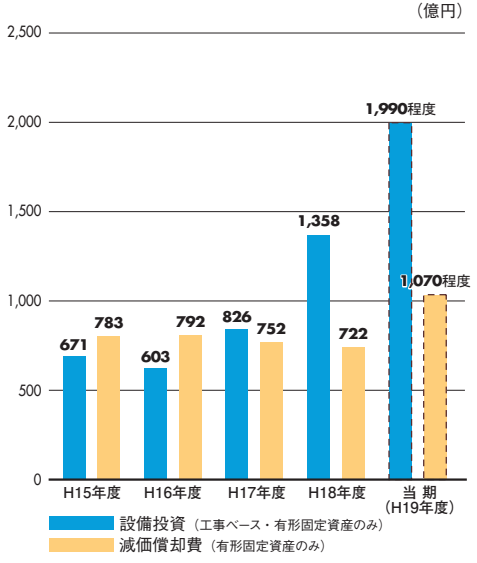
ROA＝（経常利益＋支払利息）÷総資産（期中平均）×100

借入残高・自己資本比率

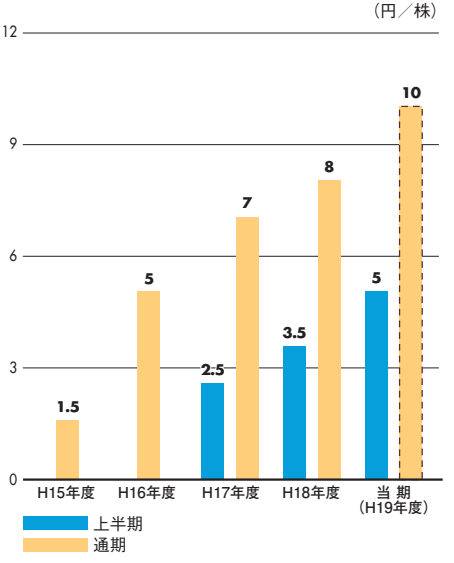


自己資本比率＝自己資本÷総資産

設備投資・減価償却費



配当



住友金属グループの事業

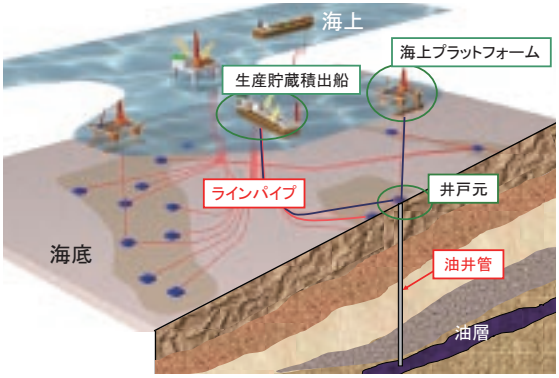
住友金属グループは、シームレスパイプ、鉄道用車輪・車軸、自動車向け薄板・特殊鋼・クランクシャフトなどの市況変動の影響を受けにくい製品群を持っています。

鋼管事業

「パイプの住金」と評されるように、最新の技術と長年の実績で、世界ナンバーワンの実力を誇っています。

シームレスパイプ：石油・天然ガス井戸掘削などに使用する最高級鋼管

海底油田の開発：海底油田の開発では、ラインパイプ、油井管などに当社の高級シームレスパイプが活躍しています。



ブラジルにシームレスパイプ製造合弁会社設立

本年７月、当社とフランスのバローレック社は、ブラジルに高炉一貫のシームレスパイプ工場を合弁で設立することで合意し、建設を開始しました。稼動は2010年央の計画です。

ブラジルの工場から北米、アフリカ、中東などの成長市場にシームレスパイプを供給します。

世界の石油・ガス開発プロジェクトへの供給体制

鋼板・建材事業

薄板・厚板・建築土木用形鋼・チタン等の製品を製造しています。

自動車向け高級薄板の高効率製造体制を確立

鹿島製鉄所では、昨年12月に新溶融亜鉛めっき鋼板設備、本年9月に新連続式酸洗設備が稼動し、自動車向け高級薄板の量産体制が確立しました。

鹿島製鉄所　新連続式酸洗設備

鹿島製鉄所　新溶融亜鉛めっき鋼板設備

エネルギー分野向け厚板

当社の厚板は、石油・天然ガス開発用の海上プラットフォームなど、エネルギー分野で強みを持っています。

海上プラットフォーム

溶接軽量Ｈ形鋼：寸法精度に優れた住宅用H形鋼。当社の国内シェアは70％以上

溶接軽量H形鋼を使った住宅

交通産機品事業

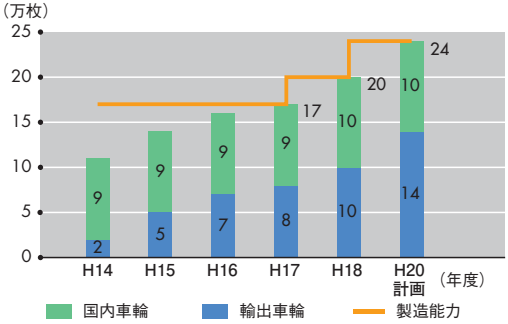
鉄道用車輪・車軸やエンジンの中核部品であるクランクシャフトなどを製造しています。

鉄道用車輪の増産

鉄道用車輪は世界的需要拡大が続いています。来年３月に年産20万枚から24万枚に能力増強します。

鉄道用車輪・車軸：国内シェア100％

車輪生産枚数推移と製造能力増強



クランクシャフト事業のグローバル展開

大阪の製鋼所、米国ケンタッキー州のインターナショナル クランクシャフト（ICI）社、中国広東省の恵州住金鍛造有限公司の世界３極製造体制で、設備増強を実施し、自動車用クランクシャフトの世界シェア10％以上を目指します。

自動車用鍛造クランクシャフト

自動車用鍛造クランクシャフト製造体制

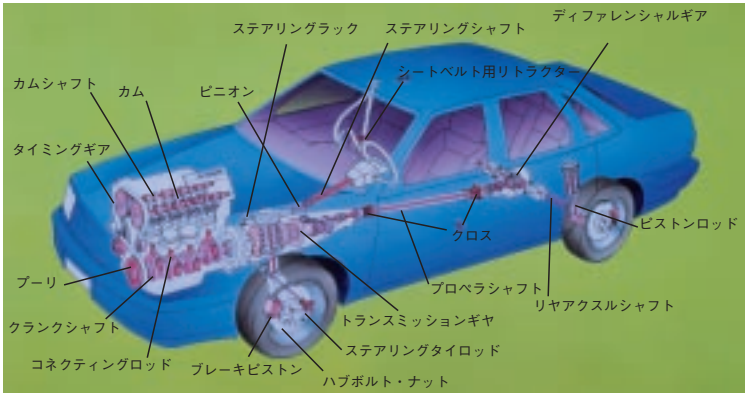
３拠点で年産880万本体制を構築（H21年）

特殊鋼棒鋼・線材事業

子会社の株式会社住友金属小倉で製造する特殊鋼は、主に自動車の重要部品の素材です。交通産機品事業のクランクシャフトの素材も小倉で製造しています。

世界トップレベルの品質をさらに改善するために、製鋼プロセスの革新投資を進めています。

自動車部品に使用される特殊鋼



高級ステンレス製品事業

子会社の株式会社住友金属直江津は、ステンレスの精密圧延品・厚板・形鋼などを製造し、自動車、エネルギー、IT分野向け製品に注力しています。

ステンレスガスケット：
自動車エンジン部品

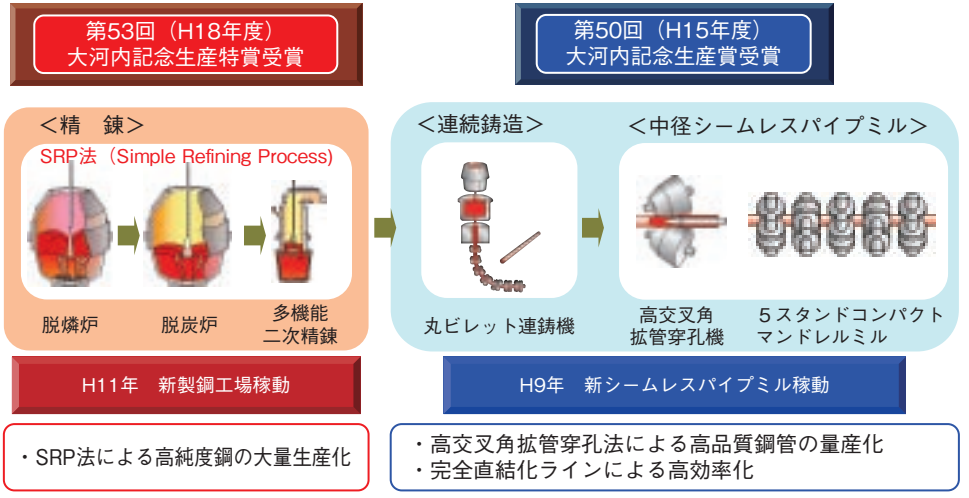
電力卸供給（IPP）事業

製鉄所での発電所運営の経験とインフラを活かし、安定収益を確保する事業として、鹿島製鉄所で、50万kWの電力卸供給（IPP）用発電設備を建設し、本年６月から営業運転を開始、戦力化しています。

技術開発

「大河内記念生産特賞」を受賞

和歌山製鉄所で実用化した画期的な鋼の精錬技術に対して、大河内記念生産特賞を受賞しました。この賞は社会に役立つ生産技術に対して与えられる最高レベルの栄誉です。



「ものづくり日本大賞　内閣総理大臣賞」を受賞

総合技術研究所を中心とした「ナノサイズ微細粒子を利用した厚板高級構造用鋼の製造方法」の開発成果に対し、「ものづくり日本大賞　内閣総理大臣賞」が授与されました。

地域社会とともに

地域社会と融和して発展することを目指しています。

鹿島製鉄所 高炉火入れ

本年５月に、鹿島製鉄所第３高炉の火入れ（稼動）の式典を行いました。

そこに地元の中学生をご招待して、高炉に松明を投入していただきました。

カモシカの森植樹祭

（写真：毎日新聞社提供）

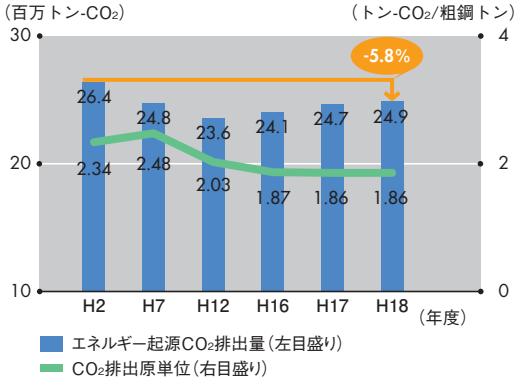
連結子会社の住金鉱業株式会社（八戸市）では、当社の鉄鋼事業で使用する石灰石を採掘しています。露天掘り採掘跡を以前よりも良い森に蘇らせようと、地元の皆様にもご参加いただいて「カモシカの森植樹祭」を毎年開催しています。

鹿島アントラーズ

サッカーJリーグの鹿島アントラーズは、当社サッカーチームが母体となって発足し、地域の活性化に大きく貢献しています。

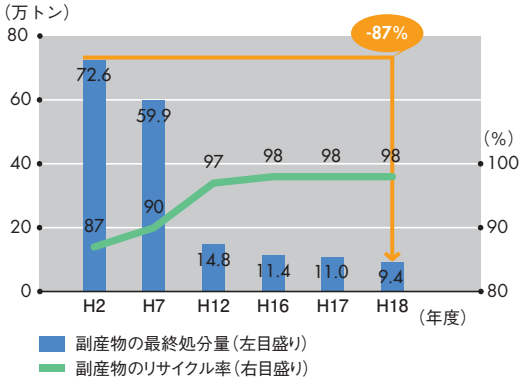
地球に優しい企業を目指して

CO_2排出量とCO_2排出原単位



当社のCO_2排出量は、平成２年度（1990年度）に比べて、5.8％減少しています。

副産物のリサイクル率と最終処分量



製造過程で発生する環境負荷物質は、製造プロセスでリサイクルして最終処分量を大幅に減らしました。

平成２年度（1990年度）に比べて、当時の１割強にまで大きく減りました。

環境格付で最高ランクを取得

当社は本年６月、日本政策投資銀行（DBJ）より環境格付けを取得しました。格付け結果は、「環境の配慮に対する取り組みが特に先進的」との評価で、これは鉄鋼メーカーとしては初めてのものです。

当社の環境管理や地球温暖化への取り組みが評価された結果、有利な融資を受けることができました。

株主の皆様とともに

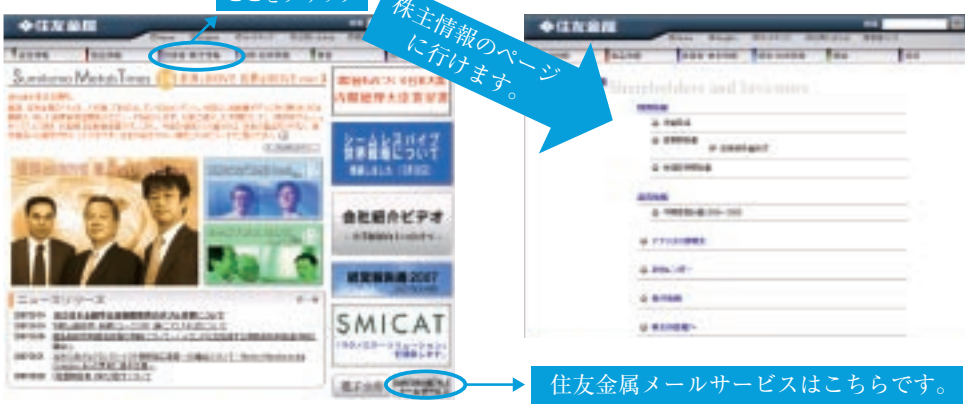
株主の皆様への利益還元の基本は、安定配当の継続です。

当期は、３期連続して高水準の経常利益を確保できる見通しですので、中間配当は１株につき５円とさせていただきました。なお、期末配当についても１株につき５円とし、年間配当額は前期より２円増配の１株につき10円とする予定です。

株主の皆様への情報開示

当社のホームページで、決算の詳細、経営戦略などについてタイムリーに開示を行っています。（当社ホームページアドレス http://www.sumitomometals.co.jp/）

当社ホームページ



投資家・株主情報のページ

当社のプレスリリース、決算などの最新情報を電子メールでお届けする「住友金属メールサービス」を配信しています。どうぞご利用下さい。

工場見学会

当社事業内容への理解を深めていただくために、株主の皆様を対象とした工場見学会を開催しています。

株主様見学風景

連結財務諸表の要旨

中間連結貸借対照表

（単位：億円）

科目	当中間期 平成19年9月30日現在	前中間期 平成18年9月30日現在
（資産の部）		
流動資産	7,194	6,655
現金及び預金	137	255
受取手形・売掛金	2,042	2,042
棚卸資産	4,446	3,752
その他	572	609
貸倒引当金	△ 4	△ 4
固定資産	16,862	14,548
有形固定資産	10,788	10,167
機械装置及び運搬具	4,073	3,301
その他	6,714	6,865
無形固定資産	43	56
投資その他の資産	6,030	4,324
投資有価証券等	6,039	4,332
貸倒引当金	△ 8	△ 8
資産合計	24,056	21,203

科目	当中間期 平成19年9月30日現在	前中間期 平成18年9月30日現在
（負債の部）		
流動負債	8,623	8,052
支払手形・買掛金	3,586	3,683
短期借入金	2,403	2,399
その他	2,633	1,969
固定負債	6,141	4,855
社債	1,146	911
長期借入金	3,709	3,066
その他	1,285	877
負債合計	14,765	12,908
（純資産の部）		
株主資本	7,510	7,015
資本金	2,620	2,620
資本剰余金	618	618
利益剰余金	5,690	3,785
自己株式	△ 1,420	△ 9
評価・換算差額等	1,309	857
その他有価証券評価差額金	1,173	784
繰延ヘッジ損益	7	△ 19
土地再評価差額金	138	119
為替換算調整勘定	△ 9	△ 26
少数株主持分	471	421
純資産合計	9,291	8,295
負債及び純資産合計	24,056	21,203

中間連結損益計算書

（単位：億円）

科目	当中間期 平成19年4月1日から平成19年9月30日まで	前中間期 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで
売上高	8,478	7,682
売上原価	6,363	5,613
売上総利益	2,114	2,068
販売費及び一般管理費	697	717
営業利益	1,417	1,351
営業外収益	309	352
営業外費用	198	143
経常利益	1,527	1,560
特別利益	69	—
特別損失	64	46
税金等調整前中間純利益	1,532	1,513
法人税、住民税及び事業税	394	494
法人税等調整額	147	11
少数株主利益	21	9
中間純利益	969	997

中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：億円）

科目	当中間期 平成19年4月1日から平成19年9月30日まで	前中間期 平成18年4月1日から平成18年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	915	746
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 506	△ 436
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 406	△ 384
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2
現金及び現金同等物の増減額	5	△ 71

本中間報告書に記載しております金額については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	(1) 定時株主総会・期末配当　3月31日 (2) 中間配当　9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒541-0041　大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701　東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	住所変更等用紙のご請求　0120－175－417 その他ご照会　0120－176－417
同取次所	住友信託銀行株式会社　全国各支店
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに記載します。 （当社ホームページアドレス　http://www.sumitomometals.co.jp/） 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告します。
「株券の保管振替制度」関係手続きのご照会先	お取引先の証券会社

中間配当金のお支払いについて

第85期中間配当金は、同封の「中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）で平成19年12月3日から平成20年1月31日までの間にお受け取りください。

また、銀行等へのお振込みをご指定の方は、「中間配当金計算書」および「配当金のお振込先について」を同封いたしておりますので、ご確認下さい。

＊配当金領収証でお受け取りの株主の皆様は、より早く、安全・確実な、ゆうちょ銀行の貯金口座または銀行預金口座での自動受け取りによる受領方法を是非ご利用下さい。現在、配当金領収証でお受け取りの株主の皆様には、「振込みによる配当金のお受け取り方法のご案内」を同封いたしておりますので、是非ともご覧下さい。

本中間報告書に関するお問合せ先
住友金属工業株式会社　広報・IR部
電話：03−4416−6115
メールアドレス：pr@sumitomometals.co.jp
ホームページアドレス：http://www.sumitomometals.co.jp/